



事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
会長：池上幸平 副会長：唐澤千明 幹事：熊谷 健 公共イメージ向上委員長：田中真人



2021-2022 国際ロータリーのテーマ
奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

2021-2022 RI会長
シェカール・メータ
<インド (西ベンガル州) >



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

第1590回 アオギリ例会 令和3年8月3日(火)

『アオギリ例会』

12:15より高尾公園「被爆アオギリ二世」前にて

- ・点鐘 池上幸平会長
- ・黙祷
- ・アオギリの丘管理人 矢野昌史様の紹介 池上幸平会長



皆さんご承知だと思いますが、先日まで在籍していた矢野昌史さんです。知らない人はいないと思いますが、今日はアオギリ例会でありますので、このアオギリの由来も含めて卓話を頂き、アオギリについて学んで戴きたいと思います。里親である矢野様宜しくお願い致します。

・卓話「アオギリについての話」 矢野昌史様



ここにアオギリ二世が立っておりますが、これは平成25年5月に「2013ロータリー世界平和フォーラムin広島」のホスト委員会が、その開催を記念して全国のロータリークラブに植樹を呼びかけました。植える場所や管理する人等々の細かい報告をする必要もあり、この伊那小学校も見える高台の高尾公園に植える事にしました。そして、当時のクラブ会長だった私が管理を引き受けさせて頂いた訳です。

あの頃は30cm程の苗木だったと思います。10年ほど経ちますが、ご覧のように大きく育ち今年初めて花も咲きました。また、それと重なり当クラブで薔薇の購入があり植えましたが枯らせてしまい、改めて伊那北駅前前の薔薇を植えました。草刈り・水遣り・剪定等々ひとりで管理は大変では有りますが、引き受けたからには責任を持ち管理を続けています。

どうか「アオギリ例会が末永く続くこと」を祈念して卓話とさせていただきます。

・謝辞 池上幸平会長



『通常例会』

12:45より「例会場」にて

■ ソング 君が代・奉仕の理想・四つのテスト 鈴木一比古ソングリーダー



■ ゲスト・ビジター紹介

- ・支援留学生 スダシンハ サッタヤ プラバンダカ 様
- ・支援留学生 コ ウンギョン 様

■ 会長談話 池上幸平会長



第5回会長談話をはじめます。

アオギリ例会で、先程アオギリの前で黙禱をさせて戴きました。原爆のない戦争のない時代になってほしいと願ってきました。矢野さんからアオギリの里親になって頂いた経緯等のお話を伺いました。76年前、原爆投下により被爆した4本のうち3本が奇跡的に助かりました。残った2本から採れた種や苗木が国内に配布されたと聞いています。8月6日に広島に原爆が投下され現在に至っているわけですが、世界のどこかで今現在も戦争等で尊い命が奪われているわけで、絶対に無くさなくてはと思います。

日本は唯一、原子爆弾の被爆国なので、国は国連等の会議の席では原爆を無くす様に世界の人々に伝えなければいけないと思います。私たちは1年に1回ですけれども、アオギリ例会の時に思い出し、また忘れないようにと心に誓いたいと思います。原爆が投下されて76年経った今日に、国が黒い雨訴訟の上告を断念したとニュースで見ました。被爆してから76年日本国の菅総理大臣、時間がかり過ぎではないでしょうか？

高尾公園からの帰りにアオギリの大きな葉っぱが左に右に風に吹かれて揺れていました。戦争はダメ、ダメと言っているように感じたのは私だけだったのでしょうか。

■ 慶 祝 8月誕生祝い ・伊藤かおり会員

■ 支援留学生紹介・挨拶

・スダシンハ サッタヤ プラバンダカさん 挨拶



皆さん、こんにちは。サッタヤと申します。2015年にスリランカから参りました。

私は日本の農業の高い技術を学ぶために、日本に留学しました。日本に来る前は、スリランカの有名な大学で薬用の植物について研究をしていました。2013年に卒業してから2年くらい会社で仕事をしました。それから2017年に信州大学大学院に入りました。今、博士課程の3年生です。植物遺伝育種学研究室で、トウガラシについて研究しています。博士課程を卒業したら、国へ戻ってスリランカの発展のために働きたいと思っています。

以前はアルバイトをしながら勉強をしていましたが、博士課程に入ってから研究に忙しくて働く時間があまり無くなったので、生活が大変になりました。毎日7:30位に大学の農場に行って私のトウガラシに水をやって、いろいろな農場の仕事をします。そのあとは研究室に行ってトウガラシの研究論文を読んだり、自分の研究データをまとめたりします。

毎日午後7時位まで研究室にいます。帰ってから自分で料理を作って食べます。ですから今回、伊那中央ロータリークラブの皆さんからこのような奨学金をいただき、とても感謝しております。いただいた奨学金は大事に使わせていただきます。本当にありがとうございます。

・コウギョウさん 挨拶



私が日本留学を決めたのは家族がきっかけです。私の祖母は認知症にかかり、徐々に記憶力が低下していき、寝たままの状態になり祖母は亡くなりました。そこで、私たちは毎日食事を通じて栄養を取っていることから、普段の食事を通じて健康を保てるのではないかと考えました。そのため、高齢になっても健康が悪化することを予防する、あるいは健康がすでに悪くなっている高齢者がこれ以上悪化することを抑制する機能性成分について勉強することを決めました。また、韓国と近い国である日本は、健康寿命が長く、その中でも特に健康寿命の長い長野県で機能性食品について勉強したい思いで私は日本留学を決めました。しかし、私の過程は母子家庭であり、留学するにあたって母に経済的な負担を与えてしまうことは私にとってとても心が苦しくなりました。しかし、伊那中央ロータリークラブの奨学金をいただいたことで勉学や研究に集中できるようになりました。伊那中央ロータリークラブの奨学金をいただけることになり誠にありがとうございます。

■ 幹事報告 熊谷健幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・「ロータリーの友」8月号紹介 市川満貞会員



1. 横組みのP5にRI会長のメッセージが掲載されています。今月は会員増強月間です。世界中のロータリアンは現在120万人ですが、会長は在任中に130万人に増やしたいという目標を掲げています。
2. P7には「衛星クラブ」という仕組みが紹介されています。会員数など結成に必要な条件がクリアできない場合の救済制度です。

3. 昨年の10月に日本のロータリークラブが創立100周年をむかえ、今年の5月にオンラインで祝賀会が開催されました。その席上、元RI理事で京都RC所属の千玄室という方がこのように語っておられます。「人にはそれぞれ自分の居場所というものがある。職業もその一つであり、商売をすることでお客様に喜んでもらい、そういうことを通じて社会貢献を実践する。これがロータリーの奉仕です。」

4. P30に米山記念奨学会の説明が載っています。米山記念奨学会は今日までに129ヶ国の22,267人の留学生に奨学金を支給してきた世界一の奨学金組織です。対象となる学生は主に東南アジアの方々と、これらの国々には太平洋戦争で迷惑をかけたという意味合いがあります。これらの国から日本へ留学するのは限られたエリートが多く、留学が終わって母国へ帰れば将来は指導者になる可能性が高い方々です、政治や経済の指導者が親日派で日本という国を理解していることはとても心強いことです。

5. 縦組みのP4には更家悠介氏が埼玉で行った講演が紹介されています。「世界中の人が現在のアメリカ人のような生活をするとう地球が5.3個必要になります」 言い換えれば地球のキャパシティを基準に考えれば、世界の人口を1/5にしなくてはなりません。15億人しか養えない地球上に現在77億人が存在しているのが現実です。

6. 「卓話の泉」に「変わりゆく供養スタイル」という随筆が寄せられています。葬式や法事を家族だけで済ましてしまう家族葬が多くなっています。きっかけはコロナでしたが、コロナが収まって元には戻らないと思います。少子化が進んでいますが一人っ子同士が結婚した場合、一組のカップルが喪主を4回務めなくてはなりません。そのうえ更に四十九日、初彼岸、お新盆、一周忌などを執り行うのはとても困難です。またご両親の年齢が似通っていて、葬式が相次ぐ可能性もあります。これからはそれぞれの遺族の生活環境に見合った供養の仕方に多様化して行くのではないのでしょうか。

■ ニコニコボックス

- ◆池上幸平 7月30日に武井さんから、第28回インターアクト地区大会の様子がケーブルテレビで放映されるとFAXをもらいました。孫が遊びに来ていたので「じいじがTVに出るよ」と一緒に見ていましたが「じいじ出ないじゃん。残念でした。」と言われました。ゴールデンタイムの良い時間に、伊那西の生徒が映っていました。地区大会のとても素晴らしい報告ができたと思います。
- ◆熊谷健 先程は高尾神社アオギリの前で矢野さんに卓話をいただきました。アオギリの歴史を知ることができました。
また本日はスダシンハ サッタヤ プラバンダカさん、コ ウンギョンさん、ようこそいらっしゃいました。一年間よろしくお願い致します。
- ◆小椋文成 支援留学生 スダシンハ サッタヤ プラバンダカさん、コ ウンギョンさん、ようこそおいでくださいました。よろしくお願い致します。
- ◆伊藤好 今年無事、喜寿を迎えることができました。有難いことは山ほど有りますが、中でも2つあります。先ずは健康でいられること。もう1つは物心ついて現在まで、日本に戦争が無かったことです。日本の長い歴史の中でも70余年に亘り戦争が無かったことは稀有なことです。有難い限りです。
- ◆井上修 原爆投下は非戦闘員である一般市民を無差別に殺戮した、人類史上最大の戦争犯罪です。我々は唯一の被爆国の国民として、この事実を後世に語り継がなければならないと思います。更に、核を使えるのは唯一の被爆国である日本のみであると主張し続けるべきだと思います。

■ 出席報告

会員数45名 出席免除会員5名 長欠会員1名 本日出席者27名 事前メイク1名
出席率71.79% 前回出席率 修正なし

■ 理事会報告 熊谷健幹事

1. アオギリ例会について
2. マレットゴルフ・納涼家族例会について
3. 2021-2022年度（2022-2023年度派遣・長期）青少年交換派遣学生募集について
4. 横断幕・のぼり旗・ビブスの購入について
5. RC事務所の夏期休業について
6. 8月の行事予定とメイクアップ扱いについて
7. その他

■ 点 鐘

13:20

次回例会

8月17日(火)

14:00～ マレットゴルフ大会(三峰川榛原河川公園マレットゴルフ場)

18:30～ 納涼家族例会(海老屋料理店)